

住所 〒640-8269 和歌山市小松原通り1-3 電話 073-423-2300 FAX 073-423-4000
E-mail office@mikazukikai.jp
ホームページ http://www.mikazukikai.jp
携帯 http://paa.jp/t/107401/ (アイチケット共通)

月山病院小児科では子ども達に有益な情報をお知らせするために月一回院内報を発行しております

マイコプラズマ感染症について

マイコプラズマは主に肺炎をきたす感染症で、以前はオリンピックの年を中心に3-4年ごとに流行したのですが近年は毎年のように流行しています。特に本年は全国で患者数が多く、報道もされていますので今回はこのマイコプラズマについて説明いたします。

どんな症状ですか
小児、若年、青年層に多く発症し、乳児では少ないとされています。
発熱、咳、咽頭痛など普通の風邪と同様の症状ですが、乾いた咳は2週間以上も続きます。咳の割には発熱は少なく本人には重症感がすくないのが特徴です。感染から症状がでるまで2-3週間程度かかりますが家族内発症も多い病気です。

診断は
レントゲンで肺炎像を確認し血液検査にて確定診断をおこないます。しかしこの血液検査の判断が難しいときがあります。病気の初期はいろいろな血液検査をするものマイコプラズマとは判断できない例が多く、2-3週間経過後初めて(治りかけた頃に)マイコプラズマと判断できる例が多くみられます。マイコプラズマ感染症と確定するには根拠強く血液検査を繰り返すしかないとお考えください。

お薬は
マクロライド系という種類の抗生剤を使います。(マクロライド系にもいろんな名前のお薬があります)あまり味がいいとはいえない薬なのですが咳が続く場合には我慢して内服して下さい。

近年マクロライド系が効かないマイコプラズマがみられるようになってきました。マクロライド系抗生剤を続けても咳や発熱が軽快しない場合は薬剤変更が必要ですので医師に相談してください。

インフルエンザの予防接種について

今年のインフルエンザワクチンの接種は前年度から変更が多くなっているためご迷惑をおかけしております。接種量(ワクチンの量)が変わっています。

例年に比べ接種量が多くなっています。

- 1歳未満の接種量は0.25mlでしたが、本年は0.25ml
- 1歳から3歳未満の接種量は0.25mlでしたが、本年は0.25ml
- 3歳から6歳の接種量は0.25mlでしたが、本年は0.5ml
- 6歳以上13歳未満は0.5mlでしたが、本年は0.5ml
- 13歳以上は0.5mlで変わりません。接種回数は変わらず、13歳未満は2回接種が基本です。

接種時期が遅れています。
ワクチンを製造している1社が東日本大震災で被災したうえ、製造過程での問題が発生したためワクチン供給が遅れることになりました。当院に入ってくるワクチンが、いつごろ、どれくらいの量が入手できるのか、確定できないため、分割して予約をお願いしている状況です。

現在、9月20日、11月1日に予約を開始させていただいた分につきましてはすでに終了している状況で、次回の予約再開は未定です。

実際は

左記にあるアドレスを手入力いただくか、下記のQRコードを携帯電話にて取り込んでいただき、アクセスください。当院におけるインフルエンザ予防接種の最新情報を随時更新させていただきます。ご迷惑をおかけしますが、よろしく願います。

月山病院小児科インフルエンザワクチン専用アドレス
http://www.0734232300.com/i/



絵本のご紹介



月山病院小児科からのお知らせ

予防接種の公費負担について
子宮頸癌ワクチン
和歌山市在住の中学1年生から高校1年生につきましては自己負担額1000円にて接種が可能です。スケジュールとしては0,1(2),6カ月の3回接種が必要です。来年度以降制度が変更となる可能性があり2回だけでも公費補助はされま

すので3回目も自己負担でも接種をお考えください
Hib、肺炎球菌ワクチン
和歌山市在住の5歳未満の方につきましては自己負担なく接種が可能です。来年度以降制度が変更となる可能性が高く、接種をお考えの方は本年度中に接種を完了するようにしましょう。



今月の顔
ののかちゃん、そうたろうくん
とってもなかよしです。

小児科スタッフによる絵本の紹介です
書評 おいしいおはなしを、さあ召し上げ、みんなは何が好きかな。
by 丸山